

第 6 9 回

2019年度 会務報告書

(自 2019年 4月 1日)
(至 2020年 3月 31日)

2020年度 収支予算案



垂水ゴルフ倶楽部

2019年度 会務報告

(自 2019年 4月 1日)
(至 2020年 3月 31日)

2019年度に於ける我が国経済は、世界経済の減速を背景に輸出が減少する中、10月には消費税増税による影響もあり低迷して参りました。その上、本年3月中旬以降は新型コロナウイルス感染症の急激な拡大が始まり、本年開催の東京オリンピックも延期になり、更に4月には緊急事態宣言が発せられリーマンショックを超える未曾有の経済危機となりつつあります。

ゴルフ業界においてはゴルフ人口の落ち込みに加え、新型コロナウイルス感染症対策による不要不急の外出自粛のあおりから3月中旬から来場者が急減してきており、今後の業界を取り巻く状況は極めて厳しいものがあります。

このような状況ではありますが、関西ゴルフ連盟傘下ゴルフ場の昨年1月から12月迄の来場者数は、天候に恵まれたこともあり、1,097万人と前年より約48万人(+5%)増加しました。

しかしながら3月中旬以降来場者数は激減し、緊急事態宣言以降休場しているゴルフ場も出てきています。

当倶楽部の来場者数は年度で見ますと会員17,819人、ゲスト11,340人 合計29,159人と前年度(28,527人)より632人(+2%)増加となりました。

3月中旬以降の激減もありましたが、暖冬等、天候にも恵まれた年で100周年記念募集による新規会員の増加(+156人)も大きく貢献したものと考えます。

収入面では、来場者単価の低下、名義書換料の減少等がありましたが、会員の年会費値上げによる収入増があり、収入合計は456百万円となり、前年度より約9百万円増加しました。

一方、支出面では100周年記念事業関連工事、修繕工事の前倒し着工等実施しましたが、人件費、コース管理費、水光熱費等あらゆる面での節減努力を行うことにより支出合計で445百万円となり、前年度より約10百万円削減しました。

この結果、2019年度の収支は6百万円余の利益を出す事ができました。

本年10月3日には開場100周年を迎えます。

新型コロナウイルス感染症の行方が見えない中、会員の皆様が楽しみにされてきた各種記念行事への影響が懸念されますと共に倶楽部経営にも大きく影響して参ります。今後の倶楽部運営に関しましても引き続きご支援ご協力の程宜しくお願い致します。

4月の緊急事態宣言以降の当倶楽部の運営につきましては倶楽部執行役員で協議し、倶楽部主催の競技は中止しましたが、倶楽部会員の強い希望を尊重してプレイヤーと従業員の安全対策を最大限に講じて何とか通常営業を続けていくことと致しました。一日も早くこの新型コロナウイルス感染症が鎮静化して倶楽部競技が再開出来、皆様に競技を楽しんで頂けることを切に望んでいます。

開場100周年を迎える当倶楽部が歴史と伝統を大切にすると共に新入会員の皆様にも身近で存分にお楽しみ頂ける会員最優先の倶楽部であり続けるよう、役員、従業員一同、より一層の努力をして参りますので、会員各位の益々のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以 上

1. 会員の異動に関する事項

(1) 会員の異動は次のとおりであります。

(単位：人)

会 員 種 別	本年度初	増			減			本年度末
		(注5)	入会	転入	退会	除名者	転出	
法人会員	369		1	28	28		28	342
正 会 員	1,068 (116)	1 (1)	91 (5)	24 (8)	59 (11)	2	15 (7)	1,108 (112)
正会員OB	11 (4)			2	4 (1)			9 (3)
週 日 会 員	41 (6)				5 (1)			36 (5)
週日会員OB	0 (0)							0 (0)
平 日 会 員	202 (24)		39 (3)	13 (7)	13 (4)		8	233 (30)
平日会員OB	0 (0)							0 (0)
法人OB会員	30		7		1		8	28
レディース会員	63 (63)		9 (9)		3 (3)		8 (8)	61 (61)
個人会員合計	1,415 (213)	1 (1)	146 (17)	39 (15)	85 (20)	2	39 (15)	1,475 (211)
特別会員	1		1					2
会 員 合 計	1,785	1	148	67	113	2	67	1,819
法人会員ファミリー	3		1					4
正会員ファミリー	42		5	3	4		1	45
週日会員ファミリー	1							1
平日会員ファミリー	21		2	1	2		2	20
法人OB会員ファミリー	0							0
レディース会員ファミリー	2	1					1	2
会員ファミリー合計	69	1	8	4	6	0	4	72
総 合 計	1,854	2	156	71	119	2	71	1,891

- (注) 1. 会員（除、会員ファミリー）の平均年齢は65才であります。
 2. 各会員欄の（）内数字は婦人会員数を示し内数であります。
 3. 法人会員の転入・転出は、名義変更者数を表わします。
 4. 個人会員の転入・転出は、編入（会員種別の変更数）を表わします。
 5. 2019年3月末（2018年度末）入会手続き未了で、2019年度に入り手続き完了者数を表わします。

(2) 法人会員の退会8社28名は次の通りであります。

川崎重工業(株)	74名中18名退会
(株)カワサキライフコーポレーション	6名中2名退会
(株)キャッスルホテル	2名中1名退会
神戸土地建物(株)	4名中1名退会
(株)コベルコ科研	4名中2名退会
(株)JTB	2名中2名退会
(株)日建設計	1名中1名退会
三兼商事(株)	2名中1名退会

(3) 正会員、週日会員、平日会員及び法人OB会員の退会85名は次の方々であります。(会員OBも含む)

(順不同、敬称略)

①物故会員 11名

竹重 勲 河野 通雄 小西 成二 植垣 智博
堀田 一 神田 房義 大石 栄二 槇 英雄
新田 喜子

(以上正会員)

渡邊 伍朗

(以上平日会員)

島崎 良一

(以上法人OB会員)

ご生前のご支援に感謝を申し上げ、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

②老齢その他による退会会員 74名

安藤 昌廣 植松 清 原 利忠 忠 菱田 修
清水 克紀 小坂 英和 亀塚 忠且 黒田 武伸
藤本 敬夫 楠 大司 富澤 忠樹 小川 武集 大寛
溝口 孝遠 西村 宏明 木下 武志 児玉 市平
福田 義人 安藤 立也 三村 洋三 松本 市雄
檜林 勇也 松平 賢 水守 彰一 福原 義浩
山中 井達 省三 藤原 高拓 雄 五阿 弥文 佳美 川野 村真 耕一
橘 秀夫 富永 修作 矢倉 万企 男 鷺石 丸 衛秀 美
西尾 四郎 青山 三樹 多佳子 向田 谷 敏英 子 三宅 見久 子
黒田 三佐子 関島 多佳子 大橋 子
河野 弘子 石川 栄子 小杉 久美子 尾 克子

(以上正会員)

安藤 正一郎 松村 光雄 石破 龍夫 高野 研史
山内 善子

(以上週日会員)

佐藤正文 大城宏之 大薮高司 金尾貞夫
石本武昭 上山武 立花浩一 菅浩之
中瀬富美代 平井恵美 浜本明子 太田茂子
(以上平日会員)

植本明子 小河原博子 石川和子
(以上レディース会員)

(4) その他除名会員 正会員：2名

2. 会議に関する事項

(1) 通常総会

2019年6月7日神戸市垂水区潮見が丘2-2-1当倶楽部におきまして、第68回通常総会を開催し、次の通り決議されました。

第1号議案 2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)会務報告、貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書並びに損失処理案承認の件
原案通り承認可決されました。

第2号議案 2019年度収入支出予算案認定の件
原案通り認定されました。

第3号議案 評議員一部任期満了並びに辞任に伴う選任の件
浦谷良美、伴俊作、田端要、平井良治、泉博二、有川敬吾、伊藤博之進、中野隆以上8氏が再選重任されました。
稲熊豊彦、間瀬俊道の両氏が退任、又、任期途中ではありますが渋谷博、戎井昭彦の両氏が退任され、新たに秋友典夫、清水稔、大塚俊郎、本井秀雄の4氏が選任されました。

(2) 理事会、評議員会

期間中に理事会9回、評議員会3回開催致しました。
主な決議事項は次の通りであります。

①2019年6月7日付けで河本名誉書記、増岡キャプテンが再選重任されました。

②特別会員として1名、法人会員として1名、正会員として103名、平日会員として41名、法人OB会員として8名、レディース会員として10名及び会員ファミリーとして8名の新たな入会を承認しました。
なお、上記会員の内、16名(正会員12名、平日会員2名、法人OB会員1名、レディース会員1名)については、入会手続きが未完了の為、2019年度入会者に反映されておりません。

- ③当倶楽部は2020年10月に100周年を迎え、今後、次の100年に向けてより強固な基盤を築くためにジャンプアップイヤーと題し、期間限定で新規会員募集を行うことを取り決めました。
併せて、2020年4月1日より退会交付金返還率の半減を取り決めました。

(消費税抜き)

会員種別	入会金	
	ジャンプアップイヤー期間	現行
正会員	100万円	200万円
法人OB会員・レディース会員	50万円	100万円
週日会員	—	—
平日会員	35万円	70万円

(消費税抜き)

会員種別	継承料	
	ジャンプアップイヤー期間	現行
正会員	50万円	100万円
週日会員	40万円	80万円
平日会員	20万円	40万円

対象会員：H17年6月18以前の入会者 (正会員、週日会員、平日会員)	退会交付金返還率	
	改定	現行
満80才以上の退会、若しくは死亡の場合	7.5%	15%
上記以外での退会の場合	3.75%	7.5%

- ④100周年記念実行委員会各チーム（事業・行事計画チーム、記念品製作・資料作成チーム、施設事業・競技誘致チーム）にて以下の記念行事・事業を実施並びに推進しました。

【事業・行事計画チーム】

●100周年記念事業

- ・2020年1/2に「オープニングセレモニー」を開催。
- ・2020年2/4～2/29に100周年記念行事啓蒙を目的にロングランコンペを開催。
- ・2020年9/11～13、25～27に開場記念日杯開催を決定。
- ・2020年10/3の式典開催に向け、来賓者、式次第概要を決定。

●ジュニア育成支援コンペの開催

ジュニア育成活動等の支援を目的に以下のとおり開催。

- ・#1 2019年 6/10（月）… 参加者110名
- ・#2 2019年 12/10（火）… 参加者 66名
- ・#3 2020年 3/29（日）… 参加者105名

※#4は、2020年12/7（月）に開催予定。

- コース開放行事の開催
 - ・ジュニアを対象に2020年5/5に「スナッグゴルフ大会」を開催。
 ※新型コロナウイルス感染拡大により急遽「中止」決定。
 - ・コース開放行事として2020年11/1に「垂水ゴルフ倶楽部まつり」を開催予定。
- 著名人の誘致
 - 世界的な指揮者でもある佐渡 裕氏を招いてのコンペを計画。
 ※2020年9/21(月祝)に開催予定。

【記念品・資料製作チーム】

- 100周年事業啓蒙用の「ティ及びマーカーセット」を作成
 - ・先着1万名の来場者に配布を実施しました。
 - オリジナルキャディバック・ボストンバックを作成
 - ・100周年記念オリジナルキャディバック・ボストンバックの販売を開始しました。(現在も受付中)
 - 100周年記念オリジナル商品のカタログ販売を開始
 - ・会員を対象に、100周年記念カタログ販売用オリジナル商品の予約受付を開始、6月下旬頃にお届け予定にしております。
- 商品ラインナップ (全9種) :
- 帽子類 (キャップ・バイザー2種)、タオル類 (2種)、ネームタグ類(木製・革製(各大・小)2種)、グラス類(ピアピルスナー・ロックグラス)、ウェア類(半袖・長袖ポロシャツのデザイン各1種)、ボール (2種)、マーカー、トートバック、ワイン
- 100周年記念DVD制作に着手
 - ・100周年記念DVD制作について、業者と数回のディスカッションを行い、シナリオ基本構成については2019年12月に完成し、現在シナリオに沿った画像・動画等の選定を実施し、着々と完成に向け作業を進めております。

【施設事業関係】

- 倶楽部ハウス玄関前ロータリー改修工事
 - ・センターサークルを縮小し、車の通行区分滞を広くしました。
 - ・縮小したサークル部分に倶楽部銘板並びに倶楽部旗ほかの掲揚ポールを設置しました。
 - ・ロータリーの外周に歩経路 (安全通路) を新設しました。
 - ・ロータリーの路面を新たなアスファルトに敷設しました。
- スタートハウス改修工事
 - ・既存のスタート売店を撤去し、新スタート売店を設置しました。
 - ・既存のキャディ控室は新スタート売店の奥に改修し移転しました。
 - ・新スタート売店のエントランス部分に男子トイレ及び外側に女子トイレを設置しました。
 - ・新スタート売店の明るさ対策のため、山側 (10番ティイングエリア後方) の植え込みを一部伐採し、新たに低木 (つつじ) を植え込みました。

●スタートホール改修工事

- ・スタートホールの混雑緩和のため、1番、10番のスタートホール間を拡張しました。

- ⑤健康増進法及び兵庫県「受動喫煙の防止等に関する条例」が改正され、2020年4月1日より、受動喫煙対策が強化されることに伴い、倶楽部（含、コース）内喫煙場所の見直しを改正条例施行日に合わせ運用開始を決定しました。
なお、カート内での喫煙禁止は3月1日から運用開始を決定しました。
- ⑥地元（教育団体）の教育取組みに協力することによる地元への貢献と、学校との友好関係を結ぶことによる倶楽部への協力を目的に日時を限定したうえで地元大学（流通科学大学）にコースを開放することを決定しました。
- ⑦当倶楽部のステータス向上と、多くの会員の入会等、事業拡大に繋げることを期待し、世界的な指揮者でもありゴルフ愛好家の佐渡 裕氏に当倶楽部の特別会員として入会頂くことを決定しました。

3. ハウスに関する事項

(1) ハウス部門：

- ①現在倶楽部で利用しているゴルフ場システムは2013年3月に導入し7年目を迎えており、ハードウェア・ソフトウェア共に経年劣化に伴う障害発生リスクが高く、又、部品の手当ても難しい状況であり、セキュリティ面でも不安である事から更新しました。
- ②クラブハウスのカーペットについて経年劣化が激しく、摩耗、汚れが非常に目立つ状況にあり、100周年記念各行事を控え、多くの来賓や来場者をお迎えする事から、クラブハウス全面の床改修工事を実施しました。

(2) レストラン部門：

飽きのこないメニュー作りを心掛け、季節の食材を使用した差し込みメニューを定期的にご提供しました。

又、レストランのコンパルルームを使用し、バイキング形式の朝食プラン（予約制）も開始しました。

コロナウイルス感染拡大防止策として、レストランのテーブルの間隔を十分空けるよう設定を見直し、4月より実施予定です。

今後も皆様のご意見をお聞きしながら一層のサービス向上、メニューの充実に努めてまいります。

4. 来場者に関する事項

2019年度中の来場者は次のとおりであります。

(単位：人)

年 月	会 員				ゲ ス ト				合計
	内 訳			計	内 訳			計	
	平日	土	日・祝		平日	土	日・祝		
2019年									
4月	645	290	456	1,391	666	291	82	1,039	2,430
5月	631	176	831	1,638	703	148	458	1,309	2,947
6月	655	244	407	1,306	538	231	57	826	2,132
7月	572	203	483	1,258	434	264	94	792	2,050
8月	513	268	447	1,228	312	245	75	632	1,860
9月	692	325	814	1,831	502	249	119	870	2,701
10月	756	158	495	1,409	798	198	86	1,082	2,491
11月	791	256	596	1,643	787	300	203	1,290	2,933
12月	798	270	552	1,620	745	316	149	1,210	2,830
2020年									
1月	762	251	521	1,534	395	183	67	645	2,179
2月	555	223	583	1,361	433	250	118	801	2,162
3月	707	196	697	1,600	542	176	126	844	2,444
合 計	8,077	2,860	6,882	17,819	6,855	2,851	1,634	11,340	29,159
2018年度実績	7,724	2,807	6,450	16,981	7,132	3,067	1,347	11,546	28,527
構成比	27.7%	9.8%	23.6%	61.1%	23.5%	9.8%	5.6%	38.9%	100%
2018年度実績	27.1%	9.8%	22.6%	59.5%	25.0%	10.8%	4.7%	40.5%	100%
一日平均	41	58	97	56	35	58	23	36	92
2018年度実績	40	58	98	55	37	64	20	37	93

開場日数：318日 [平日：198日(内臨時営業日：13日) 土曜：49日 日・祝：71日]

定休日：46日

休 場：2日

- 8/15(木) クローズ (台風10号による影響)
- 10/12(土) クローズ (台風19号による影響)

5. コースに関する事項

(1) 全般：

2019年度のコース管理の目標として、従来からの取組である「グリーン、ティーイングエリア、ジェネラルエリアの良好状態の維持」は勿論の事、加えてお客様目線でのコース美化にも取組み、18ホールをラウンドを終わってみれば、気持ちの良い楽しいプレーが出来たと思って頂けるように次の3項目にも注視しながらコース管理に取り組んでまいりました。

- ①カート道の傷みが著しいホールから順次更新工事（1コース／年）実施。
- ②各ホールのバンカーの砂均一化。
- ③雑木の伐採及び雑草除去によるコース美化。

(2) グリーン：

2019年度のグリーンについては、グリーン廻りの通風確保のための樹木の伐採、送風機の導入（パッティンググリーン、7・14・17番グリーン）により良好な状態が保たれキャプテンズカップ、理事長杯、スクラッチトーナメント、クラブチャンピオンシップのクラブ4大競技並びに開場記念日杯等の主要競技において、良い状態のグリーンでプレーいただきました。

(3) ボール飛出し安全対策：

近隣へのボール飛出し防止対策として防球ネットの整備等により対応してきました。

しかしながら最近のゴルフ用具、ボールの改良により飛距離が一段と伸びた事により2019年度の飛出し件数については、97件で前年度(99件)とほぼ同じ件数となっております。

その中で6番外のマンションのベランダ外ガラスにヒビが入る物損事故や11番外の側道を通行中の車の屋根にボールが当たる物損事故がありました。

早急な対応と修理措置によりトラブルは回避できております。今後も、設備の定期的点検を実施すると共に、ボールの飛び出しにつきましては迅速且つ丁寧な対応をすることといたします。

(4) 2019年度主な実施工事

- ① 1番・10番間カイツカ間引き伐採。
- ② 3番コース両側の雑木伐採、下枝打ち。
- ③ 4番カート道更新工事並びに右側林滞雑木伐採。
- ④ 6番バックティ 後方にベント、高麗、野芝のナーセリー造成。
- ⑤ 8番ティーイングエリア横から15番売店への通路補修。
- ⑥ 10番防球ネット最上部風速計取り換え。
- ⑦ 10番グリーン横から11番へのカート道一部補修。
- ⑧ 11番ティーイングエリア左側雑木伐採。
- ⑨ 12番ティーイングエリア後方、散水用貯水タンク清掃及びポンプ更新。
- ⑩ 15番ティーイングエリア前方、雑木伐採。
- ⑪ 18番防球ネット昇降用ウインチ（1台）取り換え。
- ⑫ フェアウェイの目砂散布。（全ホール散布）
- ⑬ コース内散水用スプリンクラー取り換え。（老朽各箇所）
- ⑭ コース内、松喰い虫対策薬剤の樹幹注入及び消毒実施。
- ⑮ カートのバッテリー、タイヤ、シートカバー、レインカバー取り換え。

6. 競技に関する事項

(1) 2019年度に行われました倶楽部主催の競技及び優勝者は次の通りであります。(敬称略)

【2019年度各クラブチャンピオン】

クラブチャンピオンシップ競技日 決勝： 10月28日

- ・クラブチャンピオン 長 野 安 祥
- ・セニアチャンピオン 平 井 一 郎
- ・グランドセニアチャンピオン 森 田 晋 輔
- ・レディースチャンピオン 檜 脇 由 香

年月日	競 技 名	優 勝 者	年月日	競 技 名	優 勝 者
2019年			2019年		
4.4	木 曜 杯	柏 木 史 郎	7.21	月 例 会	①林 秀 高
4.18	レディース競技会	横 山 真 弓	7.28	日 曜 杯	中 川 幸 一
4.21	キャプテンズカップ	萩 原 徹	8.1	木 曜 杯	梶 宏 昭
4.21	月 例 会	①安 部 征 彦	8.4	垂 水 カ ッ プ	細 川 勝 伸
4.28	月 例 会	②桂 昌 之	8.11	日 曜 杯	野 沢 俊 久
4.29	日 曜 杯	村 田 幸 雄	8.12	葉 月 杯	①坂 下 晋 ②菅 野 一 郎
5.4	ダブルス競技会	光 成 俊 彦 森 岡 宏 次	8.18	月 例 会	①吉 舌 徹
5.6	皐 月 杯	青 木 守	8.22	レディース競技会	檜 脇 由 香
5.12	神戸新聞杯	大 谷 信 一 郎	8.25	月 例 会	②辻 勝 成
5.15	水 曜 杯	大 内 實	9.1	長 月 杯	太 田 勇
5.17	レディース競技会	中 平 由 香 子	9.6	開場記念日杯	今 井 眞
5.19	月 例 会	①平 井 一 郎	9.7	開場記念日杯	日 下 一 元
5.26	月 例 会	②桂 昌 之	9.8	開場記念日杯	木 村 俊 紀
6.6	木 曜 杯	森 下 恵 造	3日間	開場記念日杯	井 上 宜 信
6.16	月 例 会	②片 野 隆	9.15	日 曜 杯	畠 山 昇
6.16	理 事 長 杯	竹 本 繁 樹	9.16	敬 老 の 日 杯	満70歳以上 松 本 直 三
6.20	レディース競技会	藤 田 有 香			満70歳未満 檜 原 秀 一
6.23	月 例 会	①加 藤 行 成			
6.30	日 曜 杯	鄭 哲 浩	9.18	水 曜 杯	廣 岡 邦 夫
7.7	七 夕 杯	①八 木 弘 己 ②外 海 鐵 平	9.20	レディース競技会	(不 成 立)
7.14	月 例 会	②岡 野 富 雄	9.22	月 例 会	①佐 藤 友 弘
7.15	スクラッチ競技	長 野 安 祥	9.23	お彼岸競技会	①吉 舌 徹
7.17	水 曜 杯	吉 川 俊 二			②大 澤 裕 信
7.19	レディース競技会	(不 成 立)			月 例 会

年月日	競技名	優勝者	年月日	競技名	優勝者
2019年			2020年		
10.3	木曜杯	山肩正和	1.2	初日の出杯	①太田理巳 ②宮本憲一
10.11	福寿会	満70歳以上 丸尾浩吉	1.3	新年杯	①高野晋一 ②小澤信洋
	長寿会	満60～69歳 (不成立)			1.5
10.14	体育の日杯	①加藤行成 ②栗西智	1.12	大寒競技会	①澤田憲治 ②笹川篤
10.20	月例会	①嶋文憲	1.13	成人の日杯	①塩谷裕司 ②橋本晋弥
10.24	レディース競技会	(不成立)			1.16
10.27	月例会	②森本克幸	1.19	月例会	①井上泰博
11.3	文化の日杯	①岡本良文 ②山崎博文	1.22	水曜杯	森田修三
		11.7	婦人競技会 (ミックス)	1.26	月例会
11.10	月例会	②泉泰三	2.2	節分杯	①盛田幸雄 ②上野山純司
11.13	水曜杯	山下俊憲			2.6
11.17	日曜杯	本山寛	2.9	月例会	①西田孝章
11.22	レディース競技会	(不成立)	2.11	建国記念日杯	①増岡義嗣 ②宮本憲一
11.23	勤労感謝の日杯	①樫原秀一 ②小池喜之			2.16
11.24	月例会	①加藤行成	2.20	レディース競技会	(不成立)
12.1	月例会	②福田章彦	2.23	天皇誕生日杯	①村田幸雄 ②山本睦夫
12.5	木曜杯	佐藤友弘			2.24
12.15	グランドマンスリー	①大森一郎 ②森本克幸	3.1	弥生杯	①鄭哲浩 ②片岡邦夫
	ラストコールカップ	(不成立)			3.8
12.19	レディース競技会	(不成立)	3.15	月例会	①志保一男
12.22	日曜杯	八木弘己	3.18	水曜杯	泰平昌男
			3.19	レディース競技会	(不成立)
			3.20	お彼岸競技会	①成田良伸 ②井筒豊久
			3.22	月例会	②楢林尚
			3.29	100周年記念 ジュニア育成 支援コンペ	竹内正道

- (2) 関西ゴルフ連盟・関西女子クラブ対抗予選並びに決勝
 2019年5月28日(火)小野ゴルフ倶楽部において予選が行われ、参加25チーム中4位の成績で決勝に進出しました。
 決勝は2019年7月2日(火)ゴルフクラブ四条畷において、近畿地区各予選を勝ち抜いた30クラブで競われ、5位の成績を収めました。
 当倶楽部からは次の5選手が出場しました。
 小田井 淑子、柏木 敬子、檜脇 由香、藤原 香織、宮本 千賀子
 (五十音順 敬称略)
- (3) 関西ゴルフ連盟・インタークラブ競技兵庫C地区予選
 2019年8月23日(金)美奈木ゴルフ倶楽部において行われ、当倶楽部から次の6選手が出場、参加19チーム中、12位の成績を収めました。
 檜原 秀一、樽井 満之、中川 幸一、長野 安祥、平井 大介、
 八木 弘己
 (五十音順 敬称略)
- (4) 倶楽部競技運営並びにルール等の見直し
- ①競技規定について
- ア. 2019年1月1日からのJGAの新規則施行に沿ったルール変更を随時実施しました。
 - イ. 4月のキャプテンズカップ並びに6月の理事長杯はUSGAハンディキャップインデックス21.1以下で受付(21.1超は21.1で参加可)、競技日はこのハンディキャップを垂水GCに換算(正数)したハンディキャップで実施しました。
 - ウ. 9月の開場記念日杯は1日目、2日目、3日目のそれぞれのクラブハンディでの成績とクラブハンディのない方の3日間通しのダブルペリアでの成績集計といたしました。
 - エ. 3月から75才以上の方が倶楽部競技に参加する場合、緑マークを使用することが出来る。
 但し、A・Bクラスのある競技においてはAクラスは使用禁止、レギュラーティ(黄マーク)は使用する事が出来ることとしました。
 また、フロントティ(白マーク)も使用することが出来る(選択制)こととしました。
 なお、白マーク使用時はハンディキャップの10%減(四捨五入)とすることといたしました。
- ②ローカルルールの追加、変更について
- ア. 4月6日から、5番、7番ホールティイングエリア前の池並びに14番ホールグリーン右側の周辺をレッドペナルティーエリア(赤杭⇒1打罰)としドロップエリアを設置いたしました。
 - イ. 従来、1月、2月はコースの芝の管理上、ジェネラルエリア6インチプレースによるプレーとしておりましたが、今後は年間を通してノータッチといたしました。
 - ウ. 2020年2月18日から1番・10番間での紛失球の処置について、球が紛失したであろう地点からフェアウェイ内(ピンに近づかない位置)にドロップしてプレーイング4でプレーする事が出来ることといたしました。

7. ハンディキャップに関する事項

- (1) 当倶楽部をホームコースに指定している会員に対し、JGA方式により2019年7月1日付及び2020年1月1日付でハンディキャップの見直しを行いました。

*本表の数値は2020年1月1日付にてハンディキャップ査定した人数を示します。

H' C P	人数(名) (暫定含む)	構成比 (%)	ハンディキャップの平均は20.5です。
0～9	38	7	
10～19	232	40	
20～29	258	44	
30～39	55	9	
40～50	0	0	
計	583	100.0	

尚、急速な上達者及び新ハンディキャップ取得希望の会員には、毎月の月例会の前にハンディキャップ委員長承認の上、随時更新を行うこととしています。

- (2) 倶楽部競技優勝者はその都度最低1を減としています。
また、大幅なアンダースコアでの入賞者には次の通り減としています。

NET 67 以下 = 減1

NET 65 以下 = 減2

NET 62 以下 = 減3

NET 60 以下 = 減4

- (3) JGA/USGAハンディキャップシステムの取組みについて

倶楽部競技へのJGA/USGAハンディキャップインデックスの適用におきましては、2018年度からキャプテンズカップ、理事長杯に正式適用しておりますが、他の競技への適用について、今後とも検討していくこととします。

(2019年12月1日現在：男性 846名、女性 99名 合計945名取得)

8. 会計に関する事項

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	529,139,899	流 動 負 債	148,090,437
現 金	1,166,380	未 払 費 用	88,413,815
銀 行 預 金	402,325,534	預 り 金	42,839,121
有 価 証 券	99,000,000	賞 与 引 当 金	6,615,385
未 収 入 金	15,805,658	未 払 法 人 税 等	1,832,900
貯 蔵 品	8,492,789	未 払 消 費 税 等	5,054,356
そ の 他	2,444,371	商 品 券	2,714,000
貸 倒 引 当 金	△ 94,833	前 受 金	518,620
		そ の 他	102,240
固 定 資 産	1,182,662,586	固 定 負 債	4,488,500
有 形 固 定 資 産	1,180,265,220	退 職 給 与 引 当 金	4,488,500
建 物	227,401,766		
建 物 付 属 設 備	21,330,949	基 金	1,559,223,548
構 築 物	144,175,806	入 会 金	3,422,307,136
車 両 運 搬 具	2,887,509	(内 当 期 入 会 金)	(25,318,750)
什 器 備 品	19,071,318	当 期 未 処 理 損 失	1,863,083,588
一 括 償 却 資 産	1,947,934	(内 当 期 利 益)	(5,719,222)
土 地	306,199,461		
コ ー ス	457,250,477		
無 形 固 定 資 産	890,307		
電 話 加 入 権	407,990		
ソ フ ト ウ ェ ア	482,317		
投 資 等	1,507,059		
投 資 有 価 証 券	1,477,500		
長 期 前 払 費 用	24,279		
そ の 他	5,280		
合 計	1,711,802,485	合 計	1,711,802,485

(注) 有形固定資産の減価償却累計額は1,266,587,327円であります。
減価償却の方法は、法人税法に定める定率法によります。
ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（付属設備を除く）及び2016年4月1日
以降に取得した建物付属設備、構築物については、法人税法に定める定額法を採用し
ております。

損 益 計 算 書

(自 2019年 4月 1日)
(至 2020年 3月 31日)

(単位：円)

科 目	金 額
営 業 収 益	
費 136,504,510	
入 237,897,783	
料 28,000,000	
料 28,700,000	
費 8,030,116	
料 7,590,473	
入 8,973,826	
計	455,696,708
営 業 費 用	
費 137,754,051	
費 86,172,406	
費 19,444,245	
料 11,811,400	
費 14,317,398	
税 70,513,300	
費 31,127,265	
費 16,101,751	
費 4,327,000	
費 8,234,152	
費 8,140,154	
費 5,950,000	
費 11,211,151	
費 19,657,805	
計	444,762,078
営 業 損 益	10,934,630
営 業 外 収 益	1,778,888
営 業 外 費 用	6,518,402
経 常 損 益	6,195,116
特 別 利 益	0
特 別 損 失	0
税 引 前 当 期 純 損 益	6,195,116
法 人 税 等	475,894
当 期 純 損 益	5,719,222

キャッシュフロー計算書

(自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月 31日)

(単位：円)

科 目	金 額
1. 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純損益	6,195,116
減価償却及び引当金増減額	
減価償却費	31,127,265
賞与引当金	0
退職給与引当金	721,500
資産及び負債の増減額	
未収入金増減額	3,369,276
その他流動資産増減額	-4,418,499
未払金増減額	43,432,866
預り金増減額	-3,046,528
未払消費税増減額	1,955,656
その他流動負債増減額	666,689
入会金の増減額	
新規入会金	71,000,000
退会交付金	-20,681,250
入会金取崩益	-25,000,000
法人税等支払による増減	-512,544
営業活動キャッシュフロー	104,809,547
2. 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得による支出	-63,024,609
固定資産廃却簿価減少額	4,758,178
投資有価証券増減	-43,800
投資活動キャッシュフロー	-58,310,231
3. 財務活動によるキャッシュフロー	
財務活動キャッシュフロー	0
1 ～ 3 合計	46,499,316
期首現金預金・有価証券残高	455,992,598
期末現金預金・有価証券残高	502,491,914

損 失 処 理 案

前 期 繰 越 損 失 1,868,802,810円

当 期 利 益 5,719,222円

当 期 未 処 理 損 失 1,863,083,588円

これを次のとおり処理します。

翌 期 繰 越 損 失 1,863,083,588円

以上のとおりであります。

神戸市垂水区潮見が丘2丁目2番1号

垂 水 ゴ ル フ 倶 楽 部

理 事 長 浦 谷 良 美

理 事 名 譽 書 記 河 本 雄 二 郎

理 事 名 譽 会 計 伴 俊 作

理 事 名 譽 会 計 増 岡 義 教

理 事 小 川 卓 治

理 事 小 田 端 要

理 事 平 井 良 治

理 事 岡 立 男 裕

理 事 上 門 一 裕

理 事 泉 博 二 吾

理 事 有 川 敬 達 郎

理 事 関 澤 文 哉

理 事 中 澤 村 啓 子

理 事 中 柏 木 敬 子

理 事 秋 友 典 夫

理 事 清 水 稔

上記監査の結果適正と認めます。

2020年5月28日

監 事 伊 藤 博 之 進

監 事 松 岡 則 重

監 事 大 塚 俊 郎

2020年度収入支出予算案

(自 2020年 4月 1日)
(至 2021年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
営 業 収 益	
会 場 者 収 費	137,100
来 場 者 収 入	181,840
名 義 書 換 料	30,000
登 録 料	27,700
競 技 会 費	7,500
レ ス ト ラ ン 賃 貸 料	5,700
そ の 他 収 入	10,500
計	400,340
営 業 費 用	
人 件 費	124,100
コ ー ス 維 持 管 理 費	86,000
水 道 光 熱 費	24,000
賃 借 料	10,000
修 繕 費	10,000
土 地 使 用 料 ・ 固 定 資 産 税	70,500
減 価 償 却 費	32,500
プ ロ ジ ェ ク ト 特 別 費	5,000
100 周 年 記 念 事 業 費	19,500
競 技 費	7,500
消 耗 品 費	7,500
租 税 公 課	5,900
雑 費	7,500
そ の 他 費 用	16,600
計	426,600
営 業 損 益	-26,260
営 業 外 収 益	9,200
営 業 外 費 用	740
経 常 損 益	-17,800
税 引 前 当 期 純 損 益	-17,800
法 人 税 等	0
当 期 純 損 益	-17,800

キャッシュフロー計算書（予想）

（自 2020年 4月 1日
至 2021年 3月 31日）

（単位：千円）

科 目	金 額
1. 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純損益	- 17,800
減価償却及び引当金増減額	
減価償却費	32,500
賞与引当金	0
退職給与引当金	810
資産及び負債の増減額	
未収入金増減額	0
その他流動資産増減額	2,700
未払金増減額	- 58,414
預り金増減額	0
未払消費税増減額	- 1,215
その他流動負債増減額	0
入会金の増減額	
新規入会金	25,150
退会交付金	- 10,000
入会金取崩益	- 25,000
法人税等支払による増減	- 230
営業活動キャッシュフロー	- 51,499
2. 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得による支出	- 10,000
固定資産廃却簿価減少額	0
投資有価証券増減	0
投資活動キャッシュフロー	- 10,000
3. 財務活動によるキャッシュフロー	
財務活動キャッシュフロー	0
1 ～ 3 合計	- 61,499
期首現金預金・有価証券残高	502,492
期末現金預金・有価証券残高	440,993

